

## 研究課題名『悪性腫瘍に対する分子標的薬の眼副作用の解析』に関する情報公開

### 1. 研究の対象

2011年1月～2021年8月までに当院で分子標的薬による悪性腫瘍の治療を受け、且つ眼の症状のため眼科を受診された方

### 2. 研究目的・方法・研究期間

悪性腫瘍に対して保険適応となっている分子標的薬は年々増加しており、それらによる眼副作用として漿液性網膜剥離やぶどう膜炎などが起こることが報告されてきています。しかし、その臨床的な特徴などは十分に明らかになっておらず、当院での症例で分子標的薬による眼副作用の臨床像を解析し、病態の理解を深めることができると期待されます。

2011年1月～2021年8月の間に当院で悪性腫瘍に対して分子標的薬を用いて治療を受けられ、眼の症状を生じて眼科を受診された患者さんを対象として各種の眼科的検査のデータを解析します。

研究期間は実施承認日から2024年9月30日までです。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、年齢、性別、分子標的薬の治療歴、視力、眼圧、眼底写真、光干渉断層計画像、眼球電位図等

試料：なし

### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者： 岡戸 聡志

所属・職名： 名古屋大学医学部附属病院眼科 助教

名古屋市昭和区鶴舞町65 医系研究棟1号館11階 眼科医局

(電話 052-744-2275、FAX 052-744-2278)